指導内容の報告について

実習内容報告書(実習指導者用)の記載内容について

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会
介護支援専門員研修新カリキュラムワーキングチーム

第4号－1様式　　記載例

実習内容報告書（実習指導者用）　1／4

受講生番号　123456　　登録事業所番号　1609999

実習生氏名　○○　○○

ご指導いただきました受講生について、ご回答ください。

【評価尺度】4：十分できている　3：ある程度できている　2：一部課題がある　1：課題がある

	基本姿勢（実習生について）	評価	実習指導者よりコメント
1	服装・身だしなみ	4	服装・身だしなみは適切でした。 ゆっくり丁寧な言葉づかいで、あいさつもしっかりできていました。 守秘義務は問題なく対応されていました。 質問を多くされ積極的に取り組まれていました。
	言葉づかい・コミュニケーション	4	
	守秘義務	4	
	実習に取り組む姿勢	4	

2 全体評価(この実習生について)

訪問先で、ご自身の勤める事業所の利用者さん宅へ同行するという場面がありましたが、適切な対応をされていました。
実習に入る前に予習をされ、しっかりと学ぶ姿勢が伝わってきました。
聞き取りした内容をしっかりとアセスメントシートに記入することもできましたが、プラン作成まで行うことができず、持ち帰りとなっています。
サービス担当者会議やモニタリングの場面では、訪問前にプラン作成のプロセスを理解していただけたと思います。

3 受入事業所としての検討課題

調整の難しさや資料の準備などを考えると次年度に向けて検討する必要があると思いました。

4 次年度以降の実習に向けての改善要望など

訪問先の利用者さんに個人情報使用承諾書に記入頂いたりしました。
また、実習生さんに誓約書も書いて頂きました。

実習施設名　Y事業所　　事業所管理者　○○ ○○　㊞

包括・特定事業所加算（Ⅰ　Ⅱ　(○)　無）　　担当主任介護支援専門員（実習指導者）　△△　△△　㊞

実習②実習内容報告書（実習生用）1／2　記載例

実習生氏名　○○　○○　　受講生番号　123456

1	基本姿勢（実習生自身について）		気づいたこと（実習生自身について）	※指導者よりコメント
	服装・身だしなみ		実習を行うのにふさわしい服装、また派手すぎず動きやすい服装を意識しました。	服装は、記載されていたと思います。事業所によってはスーツ着用のところもありますので、合わせていってください。 直接利用者さんと話す機会は少なかったですが、あいさつやお礼などしっかりでき、また質問もいただきましたので、しっかりと取り組めていたと思います。 守秘義務は、実習終了後も気をつけてください。
	言葉づかい・コミュニケーション		初対面の方には、特に大きな明るい声で挨拶しました。御礼の言葉は、必ず行いました。	
	守秘義務		実習先が地元なので知り合いの方もみえました。情報交換の線引きに気をつけました。	
	実習に取り組む姿勢		私は、他の方よりも知識、経験が浅いので、とにかく教科書を読み予習復習しました。	
①	インテーク 面接・説明 A・(B)・C D・E・F	RO/○/○ 10:20-10:40 事業所内 RO/○/○ 15:00-18:00 利用者宅及び事務所	耳で聞くだけの説明と目で見ながらの説明は、どれだけ理解度が違うのかということがよく分かりました。また、相手方に分かりやすくはっきりと説明できる人になりたいと思いました。	まず制度のことを理解し、地域のインフォーマルサービスについてしっかり理解し、丁寧な対応が求められます。
②	アセスメント 面接・説明 (A)・(B)・C D・E・F	RO/○/○ 10:40-11:00 事業所内 RO/○/○ 15:00-18:00 事業所内 利用者宅	チェックポイントシート、ICF、主治医意見書、課題整理総括票等、様々な様式を活用して行うことが必要。また、質問内容によって聞き出したいことも変わってくるのでよく考えて質問したいです。	訪問前に認定情報など目を通し、必要な情報をケアマネ自身が考える作業も大切に。短い時間を有効に使う必要もあります。
③	ケアプラン作成 説明 (A)・B・C D・E・F	RO/○/○ 11:00-11:20 事業所内	居宅サービス計画に用いられるのは7種です。その人の望む暮らしをどのような方法で達していくのか、何を目指していくのか等、きちんと予測できるようになって計画作成したいです。	達成可能な目標や評価のできる目標設定を意識し、利用者さんやご家族と一緒に考えていきましょう。
④	サービス担当者会議 面接・説明 (A)・B・C D・E・F	RO/○/○ 11:20-11:40 事業所内 RO/○/○ 9:00-12:00 利用者宅	和やかな雰囲気を作り上げた中から、本題へと上手に切り替えができる人になりたいです。 また、質問の中には、これからの生活変化の予測も含まれることが分かりました。	日頃の関係づくりもとても大切です。事業所間での信頼関係も大切にしてください。

実習内容報告書（実習指導者用）　2／4

受講生番号

①インテーク　②アセスメント　③ケアプラン作成　④サービス担当者会議　⑤モニタリング

		使用した場面	事例概要
実習で使用した事例	記入例	①	事例：退院を間近に控え、介護者が不安を抱える事例 利用者：Eさん（77歳）、要介護2、妻（76歳）と2人暮らし、脳梗塞、高血圧 ADL：左上下肢麻痺、杖歩行は不安定ながら可能、入院中
	事例1 A・B・C D・E・F	①、②	事例：7月から包括支援センターより委託を受けるケース 利用者：Bさん（80歳）、 要支援2 軽度の認知症　歩行が不安定なため家からほとんど出ない生活
	事例2 A・B・C D・E・F	②、③、④	事例：電動車イスにて外出可能となり、好きな時に外出できる生活の継続 利用者：Nさん（83歳）男性、要介護2、脳出血後遺症、関節リウマチ 歩行はできないが、車いす移乗自立。
	事例3 A・B・C D・E・F	⑤	事例：糖尿病インスリンの自己接種、服薬管理できずに入院。退院後の支援中 利用者：Oさん（82歳）男性、妻（77歳）と同居、要介護1 ふらつきがあるが、ほぼ移動自立。物忘れがある。性格的なものか、認知機能の低下によるものか、主治医の指示が受け入れできない。
	事例4 A・B・C D・E・F	⑤	事例：脳血管疾患にてサービス利用（訪問リハ、訪問看護、通所介護、福祉用具貸与　短期入所） 主介護者は母親（70歳）のため、介護者の健康管理への配慮が必要な事例 利用者：Fさん（42歳）、要介護5、脳血管疾患で左上下肢麻痺で、ADLほぼ全介助　胃ろう
	事例5 A・B・C D・E・F		

【参考】受講生が後期研修で学ぶ事例（テキスト第15章）

A　脳血管疾患に関する事例
B　認知症に関する事例
C　筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例
D　内臓の機能不全（糖尿病、高血圧、脂質異常症、心疾患、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病等）に関する事例
E　看取りに関する事例

実習内容報告書（実習指導者用）　3／4

受講生番号

【評価尺度】指導者としての実施状況について、自己評価を記入してください。

4：十分できた　3：ある程度できた　2：一部課題が残った　1：できなかった

No.	実習場面（同行・説明）どちらかに○	指導日時・場所・実習指導者の指導状況と自己評価内容		指導者としての自己評価
記入例	（例） インテーク （同行・説明） 使用事例 A・B・C D・E・F	指導日時・場所	実習指導者の指導状況と自己評価内容	3
		RO/6/1 14:00-16:00 事業所内	利用者のカルテを見ながらインテークの経緯・状況について説明した。指導のポイントに留意し、実習生に確認つつ説明を行なった。 実習日誌で確認するとおおむね理解していることが確認できた。	
1	事務所オリエンテーション （説明）	指導日時・場所	実習指導者の指導状況と自己評価内容	3
		RO/○/○ 10:00-10:20 事業所内	事業所の歩みなど説明（パンフレット等使用） DVDを観て説明する。 実習費受領、スケジュール確認 個人情報の取扱い説明、誓約書への記入・回収	
1	インテーク 【契約及び重要事項説明】 （同行・説明） 使用事例 A・B・C D・E・F	指導日時・場所	実習指導者の指導状況と自己評価内容	3
		RO/○/○ 10:20-10:40 事業所内 RO/○/○ 15:00-18:00 利用者宅及び事務所	介護保険制度の説明（利用開始までの流れ等） 契約時の書式を使用し内容説明をする。 初期面接相談に同行 利用者さんや家族の理解度に合わせて説明の方法を考える必要等を伝える。	
2	アセスメント （同行・説明） 使用事例 A・B・C D・E・F	RO/○/○ 10:40-11:00 事業所内 RO/○/○ 15:00-18:00 利用者宅	様式を用いて説明 状態把握。ご本人やご家族の意向確認 生活歴など聞き取りを行う場面に同席 ポイントを絞って聞く場合や、生活歴を聞く場合とは質問の方法が違う事を伝える。 質問だけでなく、室の様子、明るさや温度など環境についてもアセスメントが必要である事を伝える。	3

※事例が複数にわたる等、記入枠が足りない場合は、表を拡張してください。
※第4号様式に添付してください。

実習②実習内容報告書（実習生用）1／2

記載例

実習生氏名　○○　○○　　受講生番号　123456

1	基本姿勢（実習生自身について）	気づいたこと（実習生自身について）	※指導者よりコメント
	服装・身だしなみ	実習を行うのにふさわしい服装、また派手すぎず動きやすい服装を意識しました。	服装は、配慮されていたと思います。事業所によってはスーツ着用のところもありますので、合わせていってください。
	言葉づかい・コミュニケーション	初対面の方には、特に大きな明るい声で挨拶しました。難礼の言葉は、必ず行いました。	直接利用者さんと話す機会は少なかったですが、あいさつやお礼などしっかりでき、また質問もいただきましたので、しっかりと取り組めていたと思います。
	守秘義務	実習先が地元なので知り合いの方もみえました。情報交換の線引きに気をつけました。	守秘義務は、実習終了後も気をつけてください。
	実習に取り組む姿勢	私は、他の方よりも知識、経験が浅いので、とにかく教科書を読み予習復習しました。	

2	実習場面／事例記号	指導日時・場所	現場でみて感じた事や見習いたいと思った事	※指導者よりコメント
①	インテーク （同行・説明） A・B・C D・E・F	RO/○/○ 10:20-10:40 事業所内 RO/○/○ 15:00-18:00 利用者宅及び事務所	耳で聞くだけの説明と目で見ながらの説明は、どれだけ理解度が違うのかということがよくわかりました。また、相手方に分かりやすくはっきりと説明できる人になりたいと思いました。	まず制度のことを理解し、地域のインフォーマルサービスについてしっかり理解し、丁寧な対応が求められます。
②	アセスメント （同行・説明） A・B・C D・E・F	RO/○/○ 10:40-11:00 事業所内 RO/○/○ 15:00-18:00 事業所内 利用者宅	チェックポイントシート、ICF、主治医意見書、課題整理総括表等、様々な様式を活用して行うことが必要。まだ、質問内容によって聞き出したいことも変わってくるのでよく考えて質問したいです。	訪問前に認定情報など目を通し、必要な情報をケアマネ自身が考える作業も大切に。短い時間を有効に使う必要もあります。
③	ケアプラン作成 （説明） A・B・C D・E・F	RO/○/○ 11:00-11:20 事業所内	居宅サービス計画に用いられるのは7種です。その人の望む暮らしをどのような方法で進していくのか、何を目指していくのか等、きちんと予測できるようになって計画作成したいです。	達成可能な目標や評価のできる目標設定を意識し、利用者さんやご家族と一緒に考えていきましょう。
④	サービス担当者会議 （同行・説明） A・B・C D・E・F	RO/○/○ 11:20-11:40 事業所内 RO/○/○ 9:00-12:00 利用者宅	和やかな雰囲気を作り上げた中から、本題へと上手に切り替えができる人になりたいです。 また、質問の中には、これからの生活変化の予測も含まれることが分かりました。	日頃の関係づくりもとても大切です。事業所間での信頼関係も大切にしてください。

		指導日時・場所	実習指導者の指導状況と自己評価内容	
①	インテーク【契約及び重要事項説明】 同行・説明 / 使用場面 A・B・C D・E・F	RO/O/O 10:20-10:40 事業所内 RO/O/O 15:00-18:00 利用者宅及び事務所	介護保険制度の説明（利用開始までの流れ等） 契約時の書式を使用し内容説明する。 初期面接相談に同行 利用者さんや家族の理解度に合わせて説明の方法を考える必要等を伝える。	3
②	アセスメント 同行・説明 / 使用場面 A・B・C D・E・F	RO/O/O 10:40-11:00 事業所内 RO/O/O 15:00-18:00 事業所内 利用者宅	様式を用いて説明 状態把握、ご本人やご家族の意向確認 生活歴など聞き取りを行う場面に同席 ポイントを絞って聞く場合や、生活歴を聞く場合とは質問の方法が違う事を伝える。 質問だけでなく、家の様子、明るさや温度など環境についてもアセスメントが必要である事を伝える。	3

※第4号様式に添付してください。

実習②実習内容報告書（実習生用）1／2

記載例

実習生氏名 ○○ ○○　　受講生番号 123456

1	基本姿勢（実習生自身について）	気づいたこと（実習生自身について）	※指導者よりコメント
	服装・身だしなみ	実習を行うのにふさわしい服装、また派手すぎず動きやすい服装を意識しました。	服装は、配慮されていたと思います。事業所によっては スーツ着用のところもありますので、合わせていってください。
	言葉づかい・コミュニケーション	初対面の方には、特に大きな明るい声で挨拶しました。御礼の言葉は、必ず行いました。	直接利用者さんと話す機会は少なかったですが、あいさつやお礼などしっかりでき、また質問もいただけましたので、しっかりと取り組めていたと思います。
	守秘義務	実習先が地元なので知り合いの方もみえました。情報交換の様子にも気をつけました。	守秘義務は、実習終了後も気をつけてください。
	実習に取り組む姿勢	私は、他の方よりも知識、経験が浅いので、とにかく教科書を読み予習復習しました。	

2	実習場面／事例記号	指導日時・場所	現場でみて感じた事や見習いたいと思った事	※指導者よりコメント
①	インテーク 同行・説明 / A・B・C D・E・F	RO/O/O 10:20-10:40 事業所内 RO/O/O 15:00-18:00 利用者宅及び事務所	耳で聞くだけの説明と目で見ながらの説明は、どれだけ理解度が違うのかということがよく分かりました。また、相手方に分かりやすくはっきりと説明できる人になりたいと思いました。	まず制度のことを理解し、地域のインフォーマルサービスについてしっかり理解し、下準な対応が求められます。
②	アセスメント 同行・説明 / A・B・C D・E・F	RO/O/O 10:40-11:00 事業所内 RO/O/O 15:00-18:00 事業所内 利用者宅	チェックポイントシート、ICF、主治医意見書、課題整理総括票等、様々な様式を活用して行うことが必要。まだ、質問内容によって聞き出したいことも変わってくるのでよく考えて質問したいです。	訪問前に認定情報など目を通し、必要な情報をケアマネ自身が考える作業も大切に。短い時間を有効に使う必要もあります。
③	ケアプラン作成 説明 / A・B・C D・E・F	RO/O/O 11:00-11:20 事業所内	居宅サービス計画に用いられるのは7種です。その人の望む暮らしをどのような方法で達していくのか、何を目指していくのか等、きちんと予測できるようになって計画作成したいです。	達成可能な目標や評価のできる目標設定を意識し、利用者さんやご家族と一緒に考えていきましょう。
④	サービス担当者会議 同行・説明 / A・B・C D・E・F	RO/O/O 11:20-11:40 事業所内 RO/O/O 9:00-12:00 事業所内及び利用者宅	和やかな雰囲気を作り上げた中から、本題へと上手に切り替えができる人になりたいです。 また、質問の中には、これからの生活変化の予測も含まれることが分かりました。	日頃の関係づくりもとても大切です。事業所間での信頼関係も大切にしてください。

実習内容報告書（実習指導者用）　4／4

受講生番号

【評価尺度】 指導者としての実施状況について、自己評価を記入してください。

4：十分できた　3：ある程度できた　2：一部課題が残った　1：できなかった

No.	実習場面（同行・説明）どちらか○	事例概要・指導日時・場所・実習指導者の指導状況と自己評価内容		指導者としての自己評価
		指導日時・場所	実習指導者の指導状況と自己評価内容	
③	ケアプラン作成 説明 / 使用事例 A・B・C D・E・F	RO/O/O 11:00-11:20 事業所内	様式を用いて説明 利用者さんの望む暮らしを実現するために、評価できる具体的な短期目標の設定を考えるなどプラン作成のポイントについて伝える。	3
		指導日時・場所	実習指導者の指導状況と自己評価内容	
④	サービス担当者会議 同行・説明 / 使用事例 A・B・C	RO/O/O 11:20-11:40 事業所内 RO/O/O 9:00-12:00 事業所内及び利用者宅	様式を用いて説明 会議前にフェースシートやアセスメント、支援経過などを読んでいただく。担当者会議で検討する内容についてのポイントを事前に伝える。 サービス担当者会議の同行 事業所にてサービス担当者会議の要点の作成 利用者さんが自分の気持ち等を話しやすいような会議の運営や、サービス事業所と目標を確認する必要性を伝える。	3
		指導日時・場所	実習指導者の指導状況と自己評価内容	
⑤	モニタリング 同行 / 使用事例 A・B・C D・E・F	RO/O/O 11:40-13:00 利用者宅 14:00-16:00 事業所内 RO/O/O 13:00-15:00 利用者宅及び事業所	Oさん宅にて本人、妻の状況確認及び訪問介護のサービス提供場面の様子を確認する。 Fさん宅にて、本人の状況確認や介護者の健康状態の確認を行う。 訪問前にケースファイルを読みながらケース概要説明 → 訪問 → モニタリングで気がついた事などをモニタリング用紙に記入 訪問の際に確認するポイントを意識するとや、月1回の訪問だけでは変化の確認ができないので、訪問介護などサービス事業者にあらかじめチェックするポイントを伝えて連携をしている事などを伝える。	3
		指導日時・場所	実習指導者の指導状況と自己評価内容	
⑥	給付管理業務 説明	RO/O/O 13:00-15:00 事業所内	利用票に実際に利用したサービスの実績を使用し給付管理を説明する。1ヶ月の流れの説明と国保連への手続き（送信）までを見てもらう。	3

※事例が複数にわたる等、記入枠が足りない場合は、表を拡張してください。
※第4号様式に添付してください。

①　実習②実習内容報告書（実習生用）2／2

実習生氏名 A・H　　受講生番号 123456

2	実習場面／事例記号	指導日時・場所	現場でみて感じた事や見習いたいと思った事	※指導者よりコメント
⑤	モニタリング 同行 / A・B・C D・E・F	RO/O/O 11:40-13:00 利用者宅 14:00-16:00 事業所内 RO/O/O 13:00-15:00 利用者宅及び事業所	1回/ヶ月のモニタリングであっても、必要に応じて不定期の訪問があるということが、同行することによって分かりました。フットワークの軽いケアマネジャーになりたいです。	毎日変化があると思ってください。いつでも対応できることで安心や信頼につながっていきます。
⑥	給付管理業務 説明	RO/O/O 13:00-15:00 事業所内	実際に利用票に実績を付けてみましたが、1行ずれると大変なことになることが分かりました。また、予定になかったものが実績にあがる等注意すべき点がたくさんあることに気づきました。	1ヶ月ごとの利用をみるとその人の暮らしや生活をみることができます。しっかり行う作業です。

○事例記号（後期研修で学ぶ事例：テキスト第15章）
A　脳血管疾患に関する事例
B　認知症に関する事例
C　筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例
D　内臓の機能不全（糖尿病、高血圧、脂質異常症、心疾患、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病等）に関する事例
E　看取りに関する事例
F　その他の事例

実習の振り返りの感想
モニタリング、サービス担当者会議と、現場同行の実習を実際に体験して、質問する表には様々な意図があることがわかりました。特に、これからの利用者の生活変化の予測を考えて行動することができるには、たくさんの経験を通して身につけるとは思うので、私ももっと多くの勉強をして利用者の立場で考えられるケアマネジャーになりたいです。
※実習指導者よりコメント いろいろな場面で質問などされ、積極的に実習に取り組む姿勢が伝わってきました。 サービス提供事業所のスタッフとして、今後ケアプランの見方や利用者さんの生活を知る大切さも学んでいただけたと思います。これから広い視野を持ち、いろいろなことを吸収しながら、ケアマネとしての仕事にもトライしていってください。お助のしながらの実習で時間のない中、頑張っていらしたと思います。

実習施設名 Y事業所　　事業所管理者 ○○ ○○　印

包括・特定事業所加算（Ⅰ　Ⅱ　無）　担当主任介護支援専門員（実習指導者）　△△ △△　印

※10日目に提出してください。
※「指導者よりコメント」は、指導者との振り返りをした内容を記入してしてください。
※受入事業所は必ず控えを取り、写しを第4号様式に添付してください。

実習②実習日誌

記載例

実習日　　〇〇年　〇月　〇日（〇）　実習（１）日目

実習生氏名　〇〇 〇〇　　受講番号　123456

今日の目標	・ケアマネの仕事内容や流れを把握する。 ・モニタリング様式の記入方法を習得する。 ・サービス担当者会議の進行の仕方を習得する。

場面	時間	場所	内容	実施場面での気付き
①⑨	10:00～10:20	事業所	オリエンテーション施設説明（パンフレット）「インテーク」の説明	今から実習でお世話になる事業所は、ある程度知っていましたが、今回の詳しい説明により、さらに事業所についてわかるようになり、親近感を持つことができてよかったです。
②③④	10:20～11:40	事業所	「アセスメント」「プランニング」「サービス担当者会議」説明	契約利用書を実際の目で見ることで理解が深まりました。きっと1人で読むだけでは時間がかかるので、一緒に読んで確認始め大切さを知りました。また、その
⑤	11:40～13:00	モニタリング利用者様宅	「モニタリング」利用者様からの聞き取り	方法を変えていく必要性も教わりました。
	13:00～14:00	事務所	昼食休憩	インスリン管理の確認も含め、正午前後の時間に設定されたことは、相手にあわせるということが大事です。ヘルパーさんの見守りの中でありましたが、実際の目で見ることができてよかったです。
	14:00～16:00	事務所	モニタリング振り返りと記録	
	16:00～17:00	事務所	実習日誌と振り返り	

場面	①インテーク　②アセスメント　③プランニング　④サービス担当者会議 ⑤モニタリング　⑥給付管理　⑦その他（オリエンテーション）

担当者と共に行った振り返り内容 次回実習内容等	・モニタリングに訪問した利用者様だけでなく、そのご家族もフォローしていくということを考えました。声をかけるのは当然ですが、何故声聞けが必要なのか、その方の心の声を聞くということも考えました。 ・ベッドは、介護保険の福祉用具貸与だけでなく、自費でのレンタルベッドも使用されていました。 これからは、そのような民間企業が増えていくのでは？と教わりました。

実習施設名　Y事業所　　事業所管理者　〇〇 〇〇　印

包括・特定事業所加算（Ⅰ　Ⅱ　Ⅲ　無）　　担当主任介護支援専門員（実習指導者）　△△ △△　印

※場面ごと、または実習日ごとにコピーして使用してください。
※10日目に提出してください。

第4号－1様式

記載例

実習内容報告書（実習指導者用）　1／4

受講生番号　123456　　登録事業所番号　1609999

実習生氏名　〇〇 〇〇

ご指導いただきました受講生について、ご回答ください。

【評価尺度】4：十分できている　3：ある程度できている　2：一部課題がある　1：課題がある

	基本姿勢（実習生について）	評価	実習指導者よりコメント
1	服装・身だしなみ	4	服装・身だしなみは適切でした。 ゆっくり丁寧な言葉づかいで、あいさつもしっかりできていました。 守秘義務は問題なく対応されていました。 質問を多くされ積極的に取り組まれていました。
	言葉づかい・コミュニケーション	4	
	守秘義務	4	
	実習に取り組む姿勢	4	

2 全体評価（この実習生について）

訪問先で、ご自身の勤める事業所の利用者さん宅へ同行するという場面がありましたが、適切な対応をされていました。
実習に入る前に予習をされ、しっかりと学ぶ姿勢が伝わってきました。
聞き取りした内容をしっかりとアセスメントシートに記入することもできましたが、プラン作成まで行うことができず、持ち帰りとなっています。
サービス担当者会議やモニタリングの場面では、訪問前にプラン作成のプロセスを理解していただけたと思います。

調整の難しさや資料の準備などを考えると次年度に向けて検討する必要があると思いました。

4 次年度以降の実習に向けての改善要望など

訪問先の利用者さんに個人情報使用承諾書に記入頂いたりしました。
また、実習生さんに誓約書も書いて頂きました。

実習施設名　Y事業所　　事業所管理者　〇〇 〇〇　印

包括・特定事業所加算（Ⅰ　Ⅱ　Ⅲ　無）　　担当主任介護支援専門員（実習指導者）　△△ △△　印

①　実習②実習内容報告書（実習生用）2／2

実習生氏名　A・H　　受講生番号　123456

2	実習場面/事例記号	指導日時・場所	現場でみて感じた事や見習いたいと思った事	※指導者よりコメント
⑤	モニタリング（同行）	RO/〇/〇 11:40-13:00 利用者宅 14:00-16:00 事業所内	1回/ヶ月のモニタリングであっても、必要に応じて不定期の訪問があるということが、同行することによって分かりました。フットワークの軽いケアマネジャーになりたいです。	毎日変化があると思ってください。いつでも対応できることで安心や信頼につながっていきます。
	A・B・C・D・E・F	RO/〇/〇 13:00-15:00 利用者宅及び事業所		
⑥	給付管理業務（同行）	RO/〇/〇 13:00-15:00 事業所内	実際に利用票に実績を付けてみましたが、1行ずれると大変なことになることが分かりました。また、予定になかったものが実績にあがる等注意すべき点がたくさんあることに気づきました。	1ヶ月ごとの利用をみるとその人の暮らしや生活をみることもできます。しっかり行う作業です。

〇事例記号（後期研修で学ぶ事例（テキスト第15章）
A　脳血管疾患に関する事例
B　認知症に関する事例
C　筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例
D　内臓の機能不全（糖尿病、高血圧、脂質異常症、心疾患、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病等）に関する事例
E　看取りに関する事例
F　その他の事例

実習の振り返りの感想

モニタリング、サービス担当者会議と、同場同行の実習を実際に体験して、質問する裏には様々な意図があることがわかりました。特に、これからの利用者の生活安心の予測を考えて行動することができるには、たくさんの経験を通して身になると思うので、私ももっと多くの勉強をして利用者の立場で考えられるケアマネジャーになりたいです。

※実習指導者よりコメント
いろいろな場面で質問などされ、積極的に実習に取り組む姿勢が伝わってきました。
サービス提供事業所のスタッフとして、今後ケアプランの見方や利用者さんの生活を知る大切さも学んでいただけたと思います。これから広い視野を持ち、いろいろなことを吸収しながら、ケアマネとしての仕事にもトライしていってください。お勤めしながらの実習で時間のない中、頑張っていらしたと思います。

実習施設名　Y事業所　　事業所管理者　〇〇 〇〇　印

包括・特定事業所加算（Ⅰ　Ⅱ　Ⅲ　無）　　担当主任介護支援専門員（実習指導者）　△△ △△　印

※10日目に提出してください。
※「指導者よりコメント」は、指導者との振り返りをした内容を記入してしてください。
※受入事業所は必ず控えを取り、写しを第4号様式に添付してください。